

木製のおもちゃをいただきました！



3月17日（金）に本校にて、木製玩具の贈呈式が行われました。これは、和歌山県立和歌山工業高校、野上木工株式会社、和歌山市が連携し産業振興や地域経済の活性化を目的に、実施している産学官交流事業の一環です。和歌山工業高校産業デザイン科2年の生徒たちが「課題研究」の授業の中で、視覚障害のある児童生徒向けの玩具をデザインし、野上木工さんと橋本木工房さんと協力して制作していただきました。



当日は小学部が代表して玩具を受け取りました。校長先生と一緒に話を聞きました。



いただいた木製玩具は、立方体の上面に穴が開いており、木製の球を入れて遊びます。児童は早速、両手で球を回転させ、穴に入る向きを探しながら楽しんでいました。

和歌山工業高校さんには、ワモーちゃんを立体化していただき、1月に和歌山盲学校展でも交流しています。高校生のみなさんも会えるのを楽しみにしてくれていました。最後に、小学部からおれいの手紙を渡しました。

また、今回、野上木工さんよりタンブリンや鈴などの楽器を寄贈していただきました。玩具も楽器も大切に使用して頂きたいと思います。

